

知っておきたい病害虫

◆ウイルス病

ナス科、ウリ科、マメ科など。アブラムシなどにより伝染。葉にモザイク模様または奇形になる



◆疫病

トマト、ジャガイモなど。多湿の時期に発生。茎葉、果実が黒く腐る。土のはね返りで感染



◆うどんこ病

ナス科、ウリ科、マメ科、アブラナ科など。高温で乾燥の時期に発生。葉にうどん粉状の白い斑点



◆べと病

ウリ科、アブラナ科など。葉に角張った病斑。多湿時に多い。土のはね返りで感染



◆アブラムシ類

ナス科の野菜の茎葉、新芽などに発生。ウイルスを媒介する。すす病の原因



◆ヨトウムシ類

ガの幼虫。老齢幼虫は屋間地中にもぐり、夜間活動する



◆タバコガ類

ガの幼虫。果菜の果実内に侵入する。多くの野菜を加害



◆アオムシ

モンシロチョウの幼虫。アブラナ科の野菜を加害する



◆メイガ類

ガの幼虫。葉を巻いて食害したり、トウモロコシの芯などに入って加害するものがある



◆ハモグリバエ類

エカキムシともいい、葉にもぐり葉肉を食べるので白い筋になる

